

ボーイスカウト和歌山連盟だより

# ○奏タイムス



No.54 2017年 秋号

H.29 10/1 発行

ボーイスカウト和歌山連盟  
発行責任者 奥田 雅晴

## 平成29年度 和歌山連盟 年次総会

平成 29 年 5 月 14 日 (日) 和歌山県青少年センター (ビッグ愛・9 階会議室) にて、県下の団委員長、県連役員が参加し開催されました。

### 議事

○平成 28 年度事業報告・一般会計および特別会計決算報告

○平成 29 年度事業計画・一般会計予算の 4 議案を審議、承認。

○役員改選において連盟長に山本一郎氏、理事長に仙石康盛氏、副理事長に遠藤千晶氏が新しく決まりました



### 連盟長 就任にあたって

平成 9 年和歌山県立医科大学学長だった駒井先生に連盟長のご就任をお願いして以来 20 年間連盟長としてご奉仕下さり加盟員一同心より感謝申し上げて居ります。

本年 5 月の県連年次総会に於いて不肖私が第 4 代連盟長に推挙されましたが全国又近畿ブロックでも連盟長は立派な方ばかりで果して私で良いのだろうかと自問

和歌山連盟 連盟長 山本 一郎

自答しましたが自分が 67 年間お世話になったそして自分が一番愛している和歌山連盟のためにお役に立てるのならとお引受け致しました。

お引受けした以上は平成 7 年より 2 年間連盟長代行を務めさせて頂いた経験を十分生かして誠心誠意和歌山連盟の発展充実に尽くす決意ですので何卒よろしくお願い申し上げます。



### 和歌山連盟 新理事長 あいさつ

和歌山連盟 理事長 仙石 康盛

三指 スカウトのみなさんこんにちは！

今年度 5 月の和歌山連盟総会におきまして、前山本理事長からバトンを預かりました仙石です。

わからないことばかりの滑り出しで、早速 4 年に 1 回の県キャンポリーが和歌山市河西公園で 8 月 11 日から 2 伯 3 日で実施され、スカウトの皆様の元気な姿を見せていただきました。

特に 2 日目のスタンツナイトはそれぞれのビレッジで出し物を考えていただき実のある一夜だったとおもいます。

参加できなかったスカウト諸君も数多くおられるわけですが、スカウト活動は決して一人でするものではな

く仲間たちと協力しあい、また互いに競いあってより一層のスキルアップを目指したいものです。

現在、和歌山連盟の登録者全員で約 1000 名ですが皆の近くにいる仲間に声をかけて一人でも多くに増えることを望んでいます。先にも書きましたがキャンプ一つするのでも数が多いほうがワイワイ ガヤガヤできるものです。

来年は日本ジャンボリーの開催年です。石川県珠洲市に約 20000 人のスカウトが集結するわけですから言葉では言い表せないスケールです。こんな環境に参加できるのはスカウト以外にはありません。

最後になりましたがみなさんの原隊での益々の活躍を祈ります。

いやさか

## 15WPCを終えて

第15回県キャンポリー実行委員長 中谷 新治

第15回県キャンポリーが8月11～13日の日程で和歌山市「河西公園」で開催され、開会式には多数のご来賓に参列も頂戴し、大会に華を添えて頂きました。その夜にはビレッジナイトが行われ、交流を深めながら初日がスタートしました。

日中は連日35℃を超す猛暑。熱中症と思われるスカウトも多く救護テントで治療を受けました。大会テーマ「新しい野営技能に挑戦」に沿ったプログラムを展開するも、WBGT(暑さ指数)が上昇し、やむなく熱中症対策としてプール遊泳に変更となつた。

今回、初めて活動の様子を(株)未来図様にドローンで空撮をして頂き、グランドフェスタのフィナーレで上映をしました。本当に感動的で素晴らしい企画だったと思います。

変化する環境や新しいスカウティングに対し、暑さ対策やプログラム・駐車場・会場設営・輸送等課題が多く残った大会でもあった気がします。

最後になりましたが全スカウト、指導者、奉仕者の皆様、本当にお疲れ様でした。そして、地元であるため何かにつけてお世話を頂きました海草1団の皆様、ありがとうございました。

### ●ブルービレッジ

和歌山18団 BS隊長 島本 博明

8月11日～13日 第15回 和歌山県連盟県キャンポリーに伊都3団、新宮2団、那賀6団、和歌山19団と和歌山18団でブルービレッジとして参加させていただきました。テーマ「楽しもう…新しい野営技能に挑戦…」としてスタードームテントという、竹と麻ひも、ブルーシートを使って作るという初めてのチャレンジを今までに学んだロープ縛りのスキルを使うスカウト、作業の進行を指示してリーダーシップをとるスカウト達で、チーム全体のまとまりができる、スタードームテントを建てることができ、その上位になりました。

その他に、空き缶を使ったアルコールストーブつくり、ボルタリング・スラックライン・ドローンなど、テレビ等で見たことがあっても、初めて体験するスカウトが多く、目をキラキラさせて挑戦して経験できたことが良かったと思います。



### ●グリーンビレッジ

那賀第2団 BS隊副長 中谷 健太郎

新宮第2団BS隊 中本 康太

僕は初めてキャンポリーに行って、とても楽しいと思いました。なぜなら、プールで泳いだり、スタードームを作ったりしたからです。

竹でドームを作るので、前もってロープワークの訓練があって、家でもお父さんと練習しました。だから、僕たちのビレッジは優勝出来たとおもいました。

ボルダリングもしました。毎年ボルダリング訓練をしているので、簡単だと思ってたらすぐに落ちてしまいました。隊長から、「経験してても油断したら失敗する」と言われました。二回目はゴールまで登れました。

そのほかにも、炊事したり、テントを建てたりしました。

とても楽しかったので、またキャンポリーに行きたいです。

私たちの隊は、グリーンビレッジで参加し、の団は和21、海南1、橋本2、御坊1が同じビレッジで参加していました。他団の指導者やスカウトとの交流、ビレッジナイトでグランドフェスタに向けての準備でスタンツの練習をしました。2日目のプログラムでは、午前のプログラムビバークテントやスタードーム、シャワールーム製作を行いました。午後のプログラムは、スラックラインやボルダリング、アルコールストーキングの作製を行い、スカウト達も元気に活動していました。特にボルダリングには、かなりスカウト達も熱を入れて挑戦していました。途中からホールに入ることも出来たので、少しは心身のフレッシュもできたかと思います。グランドフェスタでは、スカウト達も一生懸命に取り組んでとてもいいスタンツになりました。熱中などで途中ダウンしたスカウトもいましたが、とか復帰できて、最終日まで誰一人欠けることなくキャンポリーを終えることができました。

このキャンポリーでの3日間は、指導者・スカウト共にとても充実し、スカウトスキルの向上も繋がりました。この経験を大事にして、各団もより良い活動ができる事を願っています。

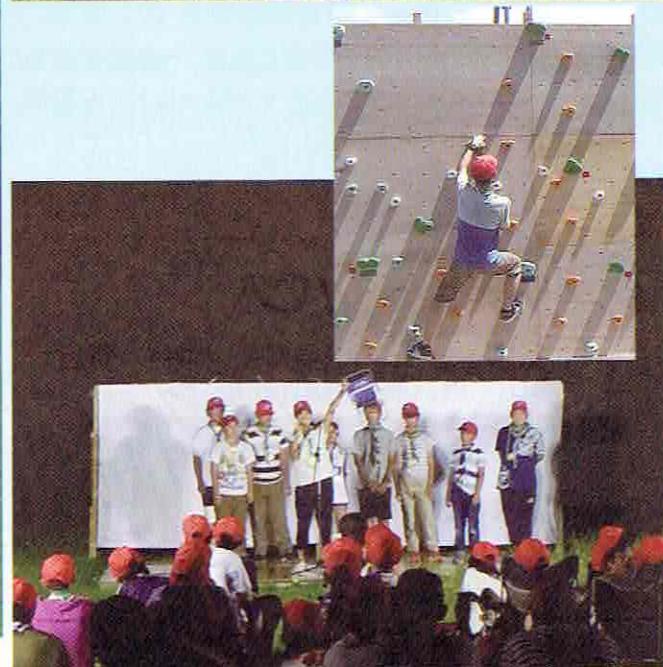
# 第15回 和歌山県連盟県キャンポリー

期間:平成29年8月11～13日

テ

# 和歌山県キャンポリー

年8月11日～13日 場所:和歌山市 河西公園  
テーマ:「楽しもう…新しい野営技能に挑戦…」



## 那賀第2団 BS隊 桜谷 更玖

僕は昨年あった二泊三日の紀北地区キャンポリーでは、初日の夜に体調を崩して途中で欠席しました。今回の県キャンポリーには初めての参加になりました。正直、全て自分達でしないといけないし、天気も暑くきつかったです。

タープとテントを立てるのは、順番を間違えたので時間がかかってしまいましたが、皆で協力してできたのでよかったです。

料理ではご飯の炊き方で水の量や火加減などを下の子にも教えてあげられたので、皆上手においしく炊けてよかったです。

三日間のキャンプを通して感じたことは、集団行動では皆協力してすることが本当に大切になってくるとよく分かりました。きつくて本当にしんどかったけど、僕とってはとても勉強になりました。

## ●イエロービレッジ

### 海草第1団 BS隊長 崎山 浩次

今回の県キャンポリーは他団交流とメインにと考えていましたので、班編成は団ごとではなく混成班で編成しました。

最初は慣れない様でしたが、最終日はすっかり仲良くなってくれていたので、成功したかなと思います。

また、スカウト達での自主活動を考え各班にはベンチャーを班付として編成しました。最初はリーダーが指示していましたが、次第にベンチャーが主体となって活動してくれました。スタンツもベンチャーが中心で考えてボーイに指導をして盛り上がるようにしていましたので、良かったと思います。

最後になりましたが、暑い中支援していただいた皆様、ありがとうございました。

そして、なにより3日間元気で愉しく過ごしてくれたスカウトに感謝です。

### 海草第1団 VS隊 田伏 一翔

今回の県キャンポリーは、非常に熱かったです。開会式の時僕は、熱中症になり倒れました。周りのスカウトも数名倒れました。

2日目の昼間のプログラムではボルタリングなどのスポーツ、アルコールバナーの工作など楽しいプログラムが組まれていてよかったです。急遽ですがプールのプログラムが入った時は、熱い中だったのでとてもありがたかったです。

グランドフェスタのスタンツはビレッジ全員参加でみんなで盛り上がりよかったです。

今回の県キャンポリーはプログラムに余裕がなくてバタバタしてしまいましたが、新しいことにチャレンジ出来て楽しかったです。

## 平成29年度 日本連盟全国大会

日 時 5月27日(土)~28日(日)

場 所 鳥取・とりぎん文化会館 他

参加者 785人

主 催 ボーイスカウト日本連盟

開催県連盟 日本ボーイスカウト鳥取連盟

開催協力 ボーイスカウト中国・四国ブロック会議



開催県連盟である鳥取連盟の事業として、一般の子どもたちを対象とした「わくわくアドベンチャーワールド」も併催。ボーイスカウトを多くの人に知っていただくことができました。来年度は岐阜市で開催予定です。

## 全国防災キャラバン

和歌山連盟イベント委員長 中谷 新治



平成29年6月4日(日)「全国防災キャラバン」が地域の未来を担う小学生とその保護者を対象に、万が一の有事の際に役立つ「防災」に関する知識やスキルを得て頂くことを目的に和歌山イオンモールで開催されました。

当日の来場者は約500名。防災体験プログラムとして、防災用品持ち出しゲームや役立つロープワーク・新聞紙を作るスリッパ・ブロック塀が倒れてくるなど、各体験コーナーをスタンプラリー形式で楽しく学んで頂きました。

東南海トラフ地震は、いつ起こってもおかしくないと言われています。ご奉仕いただいた65名の皆様はもとより、我々一同「そなえよつねに」を忘れずに!!

この大会におきましては長年の功労に対しきじ章を山本一郎連盟長に、

たか章を加藤隆也県連盟コミッショナーに、かつこう章を塙田崇博和歌山21団団委員長に贈られました

また日本連盟隊長表彰に和歌山21団三反田聰、伊都3団中谷和紀、松岡秀典3名に贈られました



## 日本連盟安全促進フォーラム

和歌山連盟コミッショナー 加藤 隆也



平成29年6月18日 和歌山市河南コミュニティーにおきまして参加者48名で行われました。日本連盟からも5名の講師が来られました。午前中は実際起こった事例をもとに過失割合についてグループ討議を行い、後で樽谷弁護士が解説されました。参加者は思った以上に過失割合が低く、ボランティア活動に理解のある結果に驚いたと思います。また午後は課題に対して事故を未然に防止するための手法を研修しました。今回の研修内容をもとにこれからも安全に配慮した上でスカウトが楽しめるプログラムを開拓してほしいと思います。

### 和歌山連盟からの連絡事項

○第22回ボーイスカウト講習会

平成29年11月26日

和歌山市河西コミュニティセンター

○第17回日本スカウトジャンボリーの予備申込が  
10月31日締切になっています

## 編集後記

第15回県キャンポリーも無事に終わり、いよいよ来年8月には第17回日本スカウトジャンボリーが石川県珠洲で開催されます。これから隨時お知らせしたいと思います。